37議案を 平成25年第1回定例会(3月定例会) を、 2 (月)までの27日間の会期で開催しました。 から3月25日 今定例会には、市長から、条例の制定・-市道路線 平成25年 の廃止・認定、人事案件、平成24年度補正予算、 度当初予算など33議案が提出され、また、議員からは、規則 -部改正など4議案の提出がありました。

める条例 ビスの事業の人員、設備及〉本庄市指定地域密着型サー び運営に関する基準等を定

関係法律の整備に関する法律等に 要件、指定地域密着型サービスの 域密着型サービス事業者の指定の の指定に関する入所定員、指定地 るための改革の推進を図るための 事業の人員、設備及び運営に関す 指定地域密着型介護老人福祉施設 よる介護保険法の一部改正に伴い、 地域の自主性及び自立性を高め

本庄市長等の給料及び期末

る基準を条例で定めるものです。

慎重審議の結果、それぞれ原案のとおり可決・同意しました。

副議長に岩崎信裕議員を選出しました。

また、定例会最終日に議長選挙及び副議長選挙が行われ、

長等の給料等の減額措置の延長を 厳しい財政事情にかんがみ、市 例の一部を改正する条例 手当の額の特例に関する条

請

願

0 審

查

結

果

ほかに、市長から2件の報告案件がありました。

するものです。

〉公平委員会委員の選任につ 7 き同意を求めることについ

長に早野清議員、

の同意を求めるものです。 会委員として選任したいため議会 の規定により、次の方を公平委員 地方公務員法第9条の2第2項 憲司氏

提出者 原水爆禁止本庄市協議

代表

北村

晴夫

とおりです。 (採択) を求める請願書・北朝鮮の核実験に抗議決議

重審査しました。その結果は次の 3月定例会では、 請願1件を慎

2900万円で、前年度比12・5 %の増です。 %の増です。特別会計などを含め 万5000円で、前年度比9・4 た総予算額は、481億6849 般会計の予算額は、272億 般 特別 企

○人権擁護委員候補者の推薦 ついて

規定により、次の方を人権擁護委 八権擁護委員法第6条第3項の

議会の意見を求めるものです。 員の候補者として推薦したいため

〉平成25年度 加川 京子氏 業会計予算

2

な

はもな寒



核実験を正当化する対外宣伝を行

いて

可決しました。 4議案が提出され、 3月定例会では、 原案のとおり 議員から次の

〉本庄市議会会議規 改正する規則 則 あ

所要の改正を行うものです。 〉本庄市議会委員会条例の 地方自治法の一部改正に 地方自治法の一部改正に を改正する条例 伴 部

所要の改正を行うものです。 本庄市議会政務調査費の交付 に関する条例の一部を改正す

所要の改正を行うものです。 〉北朝鮮の核実験に抗議する決 地方自治法の一部改正に伴い、

理事会と国際社会に挑戦し、北東 核実験を強行した。 強く求めてきた国際連合安全保障 アジアと世界の平和を脅かす重大 今回の核実験の強行は、 自制を

く抗議する。

決議や六者会合共同声明、

日朝平 回目の

連

の国際連合安全保障理事会の

2013年2月12日、

北朝鮮は、

壌宣言に明確に違反する3

制を求めるなかで、 な行為である。 く非難されなければならない。 ただけでなく、それに先だって、 北朝鮮は今回、 こうした北朝鮮の行動は、 世界が注目し自 核実験を強行 厳

上、

-成25年3月25日

本庄市議

伴 部を らり させるための仕掛けと見られ 国際社会に迫られたものと描 核兵器保有を、 けであって、国際社会が北朝鮮の 兵器の廃絶をますます遠ざけるだ それは、核戦争の脅威を高め、 器保有国として、国際社会に認知 正当化するとともに、自らを核兵 ってきた。これは核実験の強行を

り得ない。 この間、 核兵器開発に固執する

9年に核実験を強行した後、 とる」との異例の警告をしている。 それぞれ採択している。1月に採 難し、核開発の放棄を要求した決 った本庄市議会として、北朝鮮の 実験を強行すれば「重大な行動を 択した決議、2087号では、 連合安全保障理事会は核実験を非 る。北朝鮮が2006年と200 北朝鮮の国際的な孤立は鮮明であ |度の核実験の強行に対し、厳し よって、非核平和都市宣言を行 1718号及び1874号を、 国際

容認することはあ る。

議案等 とそ 平成25年第1回定例会

することを強く求める。 および核兵器開発計画を放棄する こと、無条件で六カ国協議に復帰 核実験を厳に慎むこと、 また、北朝鮮政府が、これ以上 決議する。 核兵器

議案番号等 付託委員会 議決の状況 議決の内容 件 名 本庄市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例 原案可決 第1号議案 厚生文教 全 本庄市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型 厚生文教 原案可決 全 会 致 本正市間に地域出有室外ではいる。 介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例本庄市部設置条例の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例本庄市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例 決決決 賛 会 会 会 会 原原 案 第 総 務 可 数 務 第 致 総 本庄市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例本庄市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例本庄市正人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例本庄市長等の給料及び期末手当の額の特例に関する条例の一部を改正する条例本庄市重度心身障害者医療責定給に関する条例の一部を改正する条例本庄市重度心身障害者と対しておりませた。 第 総 務 致 案案案 号号号号号 第 総 務務教教業業業 原原原原原原原原原原原 致 第 致 総厚厚建 致, 生生設 文文産 本庄市障害者自立支援法第15条に規定する審査会の委員の定数を定める条例の一部を改正する条例 第 致 本庄市営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部を改正する条例 致 本生中台工地以及事業が経真の地域が収入に関する不成の 用でもの上、で 市道路線の廃止について 市道路線の認定について 本庄市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少について 「一日本町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少について **宋案案案** 建設産建設産 議議 致 市 致 議 致 長 議 案 致 致 提 議 第16号議 第17号議 第18号議 埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合の規約変更について 平成24年度本庄市一般会計補正予算(第5号) 平成24年度本庄市国民健康保険特別会計補正予算(第3号) 致数: 一多 案 委生 設 案案 H 会教業務業業教業会教業務業業教教業 致 平成24年度本庄市公共下水道事業特別会計補正予算(第4号) 平成24年度本庄市住宅資金貸付事業特別会計補正予算(第1号) 議 第19 号 致 議 紀建建厚建各厚建 致 議 設 生 設 委 生 設 産 産 産 文 産 員 文 産 案 平成24年度児玉都市計画事業児玉南土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号) 案 一一一一多多一 致 議 平成24年度本庄市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号) 平成24年度本庄市介護保険特別会計補正予算(第3号) 議 案 致 議 致 致 数 数 平成25年度本庄市公共下水道事業特別会計予算 致 多 一 一 平成25年度本庄市住宅資金貸付事業特別会計予算 総建建厚厚 数 設設生生設 平成25年度児玉都市計画事業児玉南土地区画整理事業特別会計予算 平成25年度本庄市農業集落排水事業特別会計予算 致 致 号議 第31 案 平成25年度本庄市介護保険特別会計予算 第31号議案 第32号議案 第33号議案 議第1号議 平成25年度本庄市後期高齢者医療特別会計予算平成25年度本庄市水道事業会計予算 建 本庄市議会会議規則の一部を改正する規則 致 本庄市議会委員会条例の一部を改正する条例 本庄市議会委員会条例の一部を改正する条例 本庄市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例 北朝鮮の核実験に抗議する決議 専決処分(専決第1号)の報告について 専決処分(専決第2号)の報告について 議第2号議案議第3号議案 致 員 議 原 致 議第4号議案 報告第1号 報告第2号 提案 市報案

3